

# 日高地域の私有林における搬出間伐の普及推進に向けた取り組みについて

日高北部森林管理署 業務グループ 一般職員 佐々木 颯  
 日高北部森林管理署 門別森林事務所 一般職員 大盛 孝輔

## 背景・経緯

### <背景>

日高地域の私有林における間伐は、画一的な施業(列状間伐)による風倒被害への不安感等から、木々の形質に重点をおいた定性による優良木生産を目的とした切り捨て間伐が主に行われてきました。

### <目的>

日高振興局森林室平取事務所及び沙流川森林組合と連携し、地域課題としても重要視されている「搬出間伐の普及・定着」を目的として平成29年度から取り組みを進めてきました。

## 活動の内容

森林所有者から列状間伐への理解を得るため、「森林の健康診断書」を用いた現況説明、ドローンを活用した3D画像の作成、事業地の見学会等の取り組みを実施しました。

### <H29の取組と成果> (日高地区の森林所有者を対象に一連の取り組みを実施)

間伐予定地の林分調査  
**「森林の健康診断書」作成**

ドローンによる現況把握  
 (写真・動画・3D画像)

列状間伐勉強会の実施

森林所有者へ施業提案

取り組みの結果・・・

- 列状間伐への理解が得られ、平成30年12月に間伐を実施。
- 活動が広がり近隣の私有林を集約した列状間伐の実行計画の立案に繋がった。(平成30年～34年の計画)



所有者収益の比較			
当初計画 平成30～34年度 41.67ha(見込み)			
区分	事業費	補助金+木代金	所有者収益
伐り捨て	437	416	-21 (赤字)
↓ 収益UP			
新計画(見込み)			
区分	事業費	補助金+木代金	所有者収益
列状間伐	1,456	1,581 (1,247m3)	+125 (黒字)

### <H30の取組>

#### ◇間伐の実施に向けた林分調査

H29の取り組みにより列状間伐実施に同意を得た所有者の間伐予定地において改めて20m×20mの標準地調査を2箇所で行いました。

#### ◇国有林野事業見学会

列状間伐に同意した森林所有者、日高町林務担当者、森林室平取事務所、を対象に見学会を実施し、伐採現場や造材作業、末木枝条の集積作業を見学した後、ドローンを活用した林況把握の実演を行いました。

#### ◇民有林連携に関する勉強会

森林管理署職員の民有林での業務に対する理解度の向上を目的に、森林室平取事務所に講師を依頼し、民有林連携に関する勉強会を開催しました。

#### ◇森林所有者への戸別訪問

森林室平取事務所、沙流川森林組合で行っている戸別訪問に森林管理署も参加し、列状間伐に関する説明や本取り組みの紹介等を共同で行いました。



## 今後の展開

本取り組みについて他地区の森林所有者にも成果の見える化を図るとともに、情報を共有し、成果の見える化を図るとともに、日高地区に限らず搬出間伐の普及・定着へ繋げていきます。

また、森林所有者、関係機関と連携・協力体制を築くことができたことも大きな成果と考えています。今後とも取り組みを継続し、民国連携により地域課題の解消に貢献していきます。